

中央会やまぐち

特集

令和8年 年頭挨拶

景況動向

中央会TOPICS

組合TOPICS



1

2026
JAN

Vol.813

迎春



年頭のご挨拶

山口県中小企業団体中央会
会長 矢 敷 健 治



新年あけましておめでとうございます。

令和8年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

会員の皆様方には、平素から本会の運営及び事業推進に格別の御支援、御協力を賜っておりますことに、まずもって厚く御礼申し上げます。

昨年の我が国経済は、米国の通商政策への対応に苦慮しましたが、足元の景気は年間を通じて「緩やかに回復している」とされました。

しかしながら、地方や中小企業まで景気回復の実感は広がっておらず、本県中小・小規模事業者においては、エネルギー・原材料価格の高騰や人材確保のための防衛的な賃上げによる人件費の上昇等に対し十分な価格転嫁が進まず、厳しい経営環境が続きました。

本年も、コロナ禍を契機とした生活様式等が変化する中、人口減少に歯止めはかからず、需要の減少や、後継者・人手不足が一層進むことが懸念されており、さらに、最低賃金の大幅な引き上げによる収益面への悪影響が想定されるなど、事業の先行きが不透明な状況が続くことが見込まれます。

こうした中であって、中小企業等における事業が継続発展していくためには、地域や業界の将来を見据えた取組や成長分野への挑戦が不可欠であり、そのためには、生産性の向上・省力化や、賃上げ等の労働環境の整備、さらにはデジタル化・脱炭素化の促進や、災害等のリスクに備えた事業継続計画の策定等に対応していく必要があります。

中央会としましては、経営資源の少ない中小企業等が、これらの課題に取り組むためには、経営資源を補完・補強し合い、業界や地域における企業間の連携ネットワークを活かして戦略的に取り組むことが重要であり、引き続き県内唯一の中小企業連携支援機関として、中小企業等の皆様が、安心して事業を継続していけるようしっかり寄り添いながら支援してまいります。

今年の干支は「^{ひのえうま}丙午^{ひのえ}」です。^{ひのえ}丙は太陽の光が万物を照らす様子、^{うま}午は馬が野原を駆け巡るように飛躍や成功を象徴します。この縁起の良い一年は、まさに中小企業がこれまでの試練を乗り越え、未来へ向けて力強く躍進する好機です。

折しも、本年は中央会創立70周年の節目の年です。中小企業組合の持つ意義とその役割を再認識し、会員の皆様とともに、気持ちを新たにして明るい未来を創造していくためのスタートラインとして捉え、引き続き「元気で頼りになる中央会」を目指し役職員が一丸となって取り組んでいく所存です。

本年が、厳しい環境を乗り越え、活気溢れ飛躍する年となりますことを心より祈念するとともに、会員の皆様を始め、関係各位の益々のご繁栄とご多幸をお祈り申しあげ、年頭のご挨拶といたします。

知事年頭あいさつ

山口県知事
村岡 嗣 政



【はじめに】

新年あけましておめでとうございます。

謹んで新年のお喜びを申し上げますとともに、本年が県民の皆様にとって素晴らしい一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

昨年、本県の多くの取組を進展させることができました。

産業の成長に向けて力を入れている企業誘致は、実績をさらに伸ばし、その新規投資額は3年連続で過去最高を更新して、2,000億円に迫りました。

交流の拡大においても、韓国・台湾との国際チャーター便が運航を重ね、高い利用率と満足度を上げているほか、本県の交流拠点として整備を進めている山口きらら博記念公園では、フラワーガーデンや大型複合遊具広場「きららんど」をオープンするなど、取組が着実に進んでいます。

一方で、人口減少は厳しさを増し、生産年齢人口の減少と、それに伴う人手不足が様々な分野に影響を及ぼしています。また、国内外の社会経済情勢が急速に変化するなど、先の見通せない時代となっています。

このような状況にしっかりと対処し、これを乗り越えていくとともに、これまで県民の皆様と共に積み重ねてきた成果を基盤に、施策を一層前に進め、将来にわたって持続可能で活力ある山口県を創り上げていかなければなりません。

本年は、本県の更なる発展と飛躍に向け、県づくりの取組を確かな成果へと結びつけ、山口県をより高いステージへと押し上げていく、そうした未来への挑戦を果敢に進めていきます。

【本県の持続的な成長を支える産業力の強化】

本県をはじめとする地方には、地域の特性や強みを活かした産業が集積しており、戦略的な投資の拡大と地域産業を支える人材の確保を一層進めることで、その潜在力を最大限に引き出し、今後の日本経済を力強く牽引する可能性を秘めています。

こうした考えの下、本県の持続的な成長の実現に向け、企業誘致の推進をはじめ、研究開発・事業化の促進、国内外への販路拡大、産業人材の育成・確保等の取組を積極的に展開してきました。

国においても「強い経済」の構築を政策の柱に掲げ、地域の経済力をより高める「地域未来戦略」を推進していくとされており、こうした国の動向にも呼応しながら、本県の取組を一層充実・強化していきます。

特に、国が新たな産業立地政策として推進する「GX戦略地域」は、脱炭素を契機に本県経済を大きく伸ばすまたとない好機であることから、必ずや選定を勝ち取り、GX型コンビナートへの構造転換や新たなGX産業の集積等を目指していきます。

また、中小企業の生産性や付加価値の向上を促進するため、Y—B A S EにおけるDXコンサルティングやデジタル設備の導入支援など、DX化の取組を推進するとともに、強い農林水産業の育成に向け、スマート技術の導入促進や、フグや日本酒、和牛など魅力ある県産農林水産物の輸出拡大を図っていきます。

こうした挑戦を積み重ね、本県産業を強靱な構造へと転換し、持続的な成長を実現します。

【交流人口の拡大と魅力の発信】

本年10月から「万福の旅 おいでませ ふくの国、山口」をキャッチコピーとした国内最大級の観光キャンペーン「山口デスティネーションキャンペーン」が、9年ぶりに開催されます。

昨年のプレ開催を通じて、県内各地で新たな観光素材や体験コンテンツの創出・磨き上げが進み、国内外から多くの観光客をお迎えする準備が整いつつあり、官民一体となって取組を一段と加速していきます。

また、春には、Mine秋吉台ジオパークが国内で11番目となるユネスコ世界ジオパークに認定される見込みです。秋には、錦帯橋をこよなく愛した宇野千代先生をモデルとしたNHK連続テレビ小説「ブラッサム」の放送も控えており、これらを強力な追い風として、誘客の拡大と地域活性化を力強く推進していきます。

加えて、本年は、冬季オリンピックをはじめ、私たちに勇気や希望、そして深い感動を与えてくれる国際スポーツ大会が数多く予定されており、山口県では6月に「PJFピックルボールジャパンオープンin山口」が開催されます。本大会を通じて、スポーツへの関心を高めるとともに、県民の活力創出や交流人口の拡大を図っていきます。

【若者の挑戦を応援する活力と魅力あふれる地域づくり】

人口減少や人手不足が深刻化する中、持続可能な県づくりを推進するためには、若者や女性が挑戦できる環境を整備し、都市部への人口流出を抑制するとともに、山口県で働きたい、暮らし続けたいと若い世代から選ばれる地域を目指していく必要があります。

このため、意欲ある若い世代が果敢に挑戦できる社会を構築します。リスキリングによるスキル習得・成長の支援や、産学公金の連携を活かした起業の後押し、ライフイベントとキャリアの両立を可能にする柔軟で多様な働き方の推進など、若者の挑戦を応援するとともに、安心して働き、暮らせる環境を整備します。

また、若者が希望するライフデザインを実現できるよう、これまで、第2子以降の保育料無償化をはじめ、全国トップクラスの子育て支援策や、親子で過ごす時間を増やす「こどもや子育てにやさしい休み方改革」を進めてきました。引き続き、若い世代のニーズに応える結婚支援や、安心して子どもを生み育てる環境づくりなど、取組を一層充実させていきます。

さらに、自動運転やAIデマンド交通をはじめ、あらゆる分野におけるデジタル実装を推進し、利便性が高く、活力ある地域づくりに向けた取組を着実に進めていきます。

加えて、本県の暮らしやすさを効果的に発信するとともに、若者や子育て世代をはじめ、多様なニーズに応じたきめ細かな移住・定住支援、地域の活力向上につながる関係人口の創出・拡大を図っていきます。

【安心・安全な暮らしを守る環境整備】

県民の皆様の暮らしの安心・安全はあらゆることの基本となります。

へき地におけるオンライン診療、福祉分野におけるICTやロボットの導入等、現場の負担軽減とサービス向上を両立する取組を展開するとともに、医療、福祉人材の確保に努め、県内のいずれの地域においても質の高い医療・福祉サービスを安定的に提供できる体制を構築していきます。

また、気候変動に伴う集中豪雨や、高い確率での発生が懸念されている南海トラフ地震等の大規模災害に備え、市町や関係機関と緊密に連携し、防災・減災対策を充実・強化していきます。さらに、インフラ整備等による国土強靱化をより一層推進し、県民の生命と暮らしを守り抜きます。

【おわりに】

県としては、本県の強みやポテンシャルを最大限に活かし、地域の活力を一層高める取組を力強く進め、県民の皆様が豊かさと幸せを実感できる「安心で希望と活力に満ちた山口県」の実現に向け、全力で取り組んでいきますので、引き続き、県民の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いします。

未来を切り拓く、イノベーションの飛躍

中国経済産業局長

林 揚 哲



令和8年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

昨年開催された「大阪・関西万博」は、国内外から多くの来場者を迎え、いのち輝く未来社会に向けたメッセージを発信しました。多大なるご尽力をいただきました関係者の皆様に、深く感謝申し上げます。

日本経済は、雇用や所得環境の改善などにより、緩やかな回復を支えることが期待される一方、物価高の継続が個人消費に影響を及ぼし、景気を下押しするリスクとなっています。また、中国地域では設備投資の増加など、持ち直しの動きが見られるものの、雇用や個人消費には停滞感が見られます。

政府は「経済あつての財政」を基本とし、「責任ある積極財政」の考え方の下、戦略的に財政出動を行うことで「強い経済」を構築していきます。足元では、電気やガス料金の支援を行い、成長分野の産業クラスターの戦略的形成や、地域経済をけん引する中堅・中小企業の投資促進を支援します。

また、米国の関税措置の影響を受ける事業者には、引き続き状況やニーズに応じた施策をお届けします。併せて、弊局では以下の3つを重点的に取り組みます。

第一に、イノベーション創出とスタートアップ支援です。ディープテックを中心とするインパクトスタートアップの支援を通じ、地域における構造的課題を解決します。さらに、地域企業と大学との連携により、新たな価値創造を加速します。加えて、ものづくり企業におけるイノベーション支援や、半導体産業とのマッチングを進めます。

第二に、取引適正化に向けた取組です。中小受託取引適正化法（取適法）の施行に伴い、一方的な代金決定や手形払いは禁止されます。サプライチェーン全体で「構造的な価格転嫁」の実現を図ることが重要であることから、弊局は関係機関と連携し、取引環境の整備を進めます。

第三に、脱炭素に向けた取組です。地域やサプライチェーン全体を巻き込み、再生可能エネルギーの活用や省エネルギーを推進します。また、GXをテーマとしたエネルギーサミットを開催し、脱炭素に向けた取組を加速します。

今年は十干十二支で^{じっかんじゅうにし}「丙午」にあたり、^{ひのえうま}「情熱と行動力で道を切り拓く」という意味があるとされています。愛する地域のために、地域の皆様とともに、豊かで安心な未来を切り拓いてまいります。

今年が皆様にとって実りある輝かしい一年になりますよう祈念し、新年のご挨拶といたします。

年頭に当たって

全国中小企業団体中央会

会長 森 洋



明けましておめでとうございます。令和8年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、戦後80年の節目の年でした。中小企業・小規模事業者は、激変する経済環境の中で多くの困難な課題を克服しながら、その時々を経済、社会環境に対応出来るよう積極果敢に挑戦を続け、わが国経済の発展に大きな役割を果たして参りましたが、現在、新たな経営課題が山積しております。関税の引上げをはじめとする自国中心的政策の影響が世界経済に大きな影響を与え、国内でもインバウンド消費額も影響を受けることに加え、依然として物価高騰が続く中での人手不足と賃上げへの対応が急務となるなど、中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境は、厳しい状況に直面しております。

こうした中で、昨年11月12日に広島県広島市で開催した第77回中小企業団体全国大会では、関係省庁・関係機関をはじめ多数のご来賓をお迎えし、全国各地から中小企業団体の関係者約2,100名が参集し、

- I. 中小企業・小規模事業者等の経営環境変化対応、成長促進支援等の拡充
- II. 中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進
- III. 中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備

の実現に向けて、組合関係者の皆様と共に取り組んでいくことを決議しました。

地域の人口減少に加え地域課題が多様化・複雑化していることを踏まえつつ、十分な価格転嫁と取引適正化、物価高を上回る賃上げ、事業承継・事業引継、自然災害対策、DXやGXの推進、新分野展開、ものづくり補助金や省力化投資補助金による生産性向上、リスクリング等の「人への投資」、外国人育成就労制度・特定技能制度への対応策などの最重要事項については、中小企業組合等連携組織による知恵と力の結集により解決を図ることが必要です。今年も中小企業と組合が我が国の力強い成長を実現する原動力であることを強く思いながら、会員の皆様との連携を一層強化し、対応して参ります。

結びに、丙午の年は「勢いとエネルギーに満ち、大きく飛躍・発展していく」といった意味合いをもつ年とされています。本年が、中小企業組合と中小企業・小規模事業者の皆様の情熱に満ちたご活動が実を結び、力強く飛躍される年となりますことを心よりご祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

令和8年元旦



新春のお慶びを申し上げます



謹 賀 新 年

防府流通センター協同組合

代表理事 喜多村 誠

〒747-0833 山口県防府市浜方473番地14
TEL 0835-23-9976 FAX 0835-23-9979

【組合員企業】

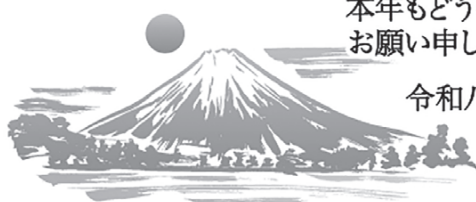
防府通運株式会社
周防運輸株式会社
株式会社馬場回漕店
防府合同運送株式会社

千代田運輸株式会社
防府貨物運送株式会社
防石陸運株式会社

謹賀新年

本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます

令和八年 元旦



〔大〕型〔化〕学〔プ〕ラントの〔製〕作〔及〕び〔メ〕ンテナン〔ス〕
新南陽鉄工団地協同組合

理事長 岡田 直矢

副理事長 宮本 治郎

組合事務所 〒746-0028 周南市港町12番12号
TEL(0834)63-0055 FAX(0834)63-0076
URL <http://www.ccsnet.ne.jp/~shinnanyo-iron/>

徳機株式会社
TEL 63-1234

代表取締役 岡田 哲矢

新山陽剪断株式会社
TEL 63-4321

代表取締役 岡田 直矢

株式会社田原工業所
TEL 63-2404

代表取締役 田原 博之

株式会社浜部鉄工所
TEL 63-2120

代表取締役 平田 恭子

岐山化工機株式会社
TEL 63-2110

代表取締役 大橋 一由起

株式会社松田鉄工所
TEL 63-1550

代表取締役 松田 充史

南陽塗装工業株式会社
TEL 63-2785

代表取締役 本田 武雄

御影建設工業株式会社
TEL 62-0888

代表取締役 八塚 和雄

米田工業株式会社
TEL 63-4444

代表取締役 米田 信真

東新鉄鋼株式会社
TEL 62-1188

取締役会長 宮本 治郎

徳機工事株式会社
TEL 63-6631

代表取締役 岡田 哲矢

株式会社徳機製作所
TEL 63-6871

代表取締役 岡田 直矢

株式会社キシダプロテック
TEL 64-1440

取締役会長 岸田 英樹

以上13社





新春のお慶びを申し上げます



赤帽は、荷主さんの心を運び、心を届け安心と納得の物流をお約束致します。

軽運送事業のパイオニア

あかぼう



赤帽山口県軽自動車運送協同組合

〒754-0896 山口県山口市江崎3643番地 E-mail:yamaguchi@akabou.jp

TEL 083-989-4855 FAX 083-989-4866



ハミングロード新天町

宇部新天町名店街 協同組合

代表理事 熊谷 佐登美

〒755-0029 山口県宇部市新天町2丁目7番3号 TEL・FAX 0836 - 21 - 9887



節分祭



福豆販売 (おみくじ入)

福あめ抽選会

幸運を呼ぶ2mの福あめ

福の玉・鬼打棒あめ……

特別賞

- お買物券 1,000円を200本
- お米 2,5kgを50本

令和8年2月3日(火)

午前10時～午後8時

雨天
決行





新春のお慶びを申し上げます



確かな技術で未来を築く

市民に奉仕する「ライフライン」の企業組合

管工事(上下水道工事)は組合員を
ご指名ください。

※組合員が施工した工事は、組合が責任を持ちます。



宇部管工事協同組合

〒759-0134 宇部市大字善和203-118
TEL:62-0717 FAX:62-0753
(修理部門) TEL:62-5695 //

大栄建設(株)
(株)鶴谷秀電社
三嶋電業(株)
西日本石油化学(株)
中国産建(株)
(有)栄和設備
三陽設備工業(株)
富士管工(株)

(有)中央総合設備
(株)コバヤシ技工
エコー設備管工(株)
(株)長松工務店
(有)プラマー工業
(有)エイシン工業
成建工業(株)

●賛助会員●

(株)宇部クリーン
(有)スギモト産業
(有)田辺設備テクノ
ハヤシ技建
(株)アキヤマ設備
(株)和工業

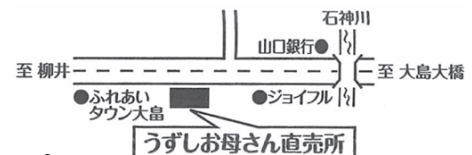
企業組合 うずしお母さんの店



鯛寿司・弁当・惣菜予約承り中!!

◆営業時間 9:00~12:00◆

TEL(0820)45-3353



住所/柳井市大畠977
定休日/月曜日 木曜日

お客様の安心・安全 高品質なサービス

加盟店は衛生順守運動を実施 安心して利用していただけます



山口県理容生活衛生同業組合

理事長 吉永 和義

〒754-0042 山口市小郡長谷一丁目5番32号
TEL 083-973-0051 <https://y-riyo.net>



厚生労働大臣認可
標準営業約款・Sマーク



新春のお慶びを申し上げます



迎春

本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます

自動車 のリスク



財物 のリスク



事業活動や日常生活に潜在する様々なリスクへの備えを
トータルのサポートいたします

身体 のリスク



休業 のリスク



県共済

山口県火災共済協同組合

理事長 矢敷 健治

～当共済は中小企業者のための共済事業です～

お気軽にお問い合わせください

〒753-0074

山口市中央4丁目5-16山口県商工会館3階

TEL: 083-925-6370 FAX: 083-925-6372

就職が有利になる
資格を取ろう!!

山口労働局長登録教習機関
山口県管工事協同組合連合会
建機教習センター

〒759-0134

宇部市大字善和 203-118

<http://www.kenkyou.jp>

TEL: 0836-62-1192

FAX: 0836-62-5696

技能講習 高所作業車, フォークリフト,
玉掛け, 小型移動式クレーン,
車両系建設機械

特別・安全衛生教育 小型車両系建設機械,
チェーンソー(伐木), 刈払い機(草刈)



外国人技能実習生受入・特定技能外国人支援機関

☆ 人的交流を通し国際貢献 ☆

ユー・アイ・ケイ協同組合

山口県宇部市大字善和203番地139

Tel 0836-62-5555 Fax 0836-62-5556

E-mail: info@uik-co.com URL <https://uik-co.com/>



山口ビジネススキルアップ協同組合

(外国人技能実習生監理団体・特定技能外国人登録支援機関)

代表理事 河野 正幸

〒745-0055 山口県周南市相生町1-35

TEL: 0834-21-1155 FAX: 0834-34-1226



新年あけましておめでとうございます!
本年も日本で頑張る外国人を応援します。



新春のお慶びを申し上げます



山口県パン工業協同組合

理事長 河井 大典

〒741-0063 山口県岩国市関戸1-111-15
TEL: 0827-41-0441 FAX: 0827-41-0632



官公需適格組合

室内装飾・リフォームなどご相談下さい

山口県室内装飾事業協同組合

理事長 横田 晃一

〒744-0004 下松市青柳一丁目3番1号
☎ 0833-44-4886 FAX 0833-44-0130
E-mail yama35naisou@diary.ocn.ne.jp
HP <https://yamaguchi-naisou.jp/>

技術・安全・信頼をモットーに！

山口県電気工事工業組合

理事長 村田 正幸

〒753-0074
山口市中央2丁目4番5号山口中企ビル3F
TEL 083-921-0885 FAX 083-921-0955



塗り壁で健康一番 いきいき家族

山口県左官業協同組合

理事長 杉本 成弘
副理事長 小林 一成
副理事長 砂川 貴通

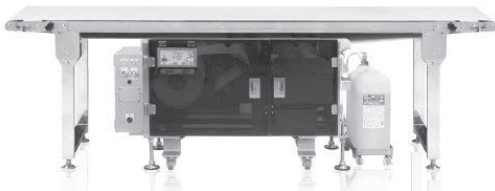
〒751-0828
下関市幡生町2丁目8-11 ㈱スギモプラクト内
電話 (080) 6341-9635 FAX (083) 252-7217
<http://www.yamaguchisakan.com/>



ものづくり日本大賞
中国経済産業局長賞 受賞

中国経済産業局長賞 受賞

コンベアーベルトの清掃除菌はこれ1台で全ておまかせ!!



自社開発商品 ベルト除菌クリーニング装置『アンベル』

包装資材 衛生関連用品 デザイン制作

企画開発 ISO・HACCPコンサル業務

株式会社 ブンシ ジャパン

代表取締役 藤村 周介

〒746-0015

山口県周南市清水2-3-7

TEL 0834-62-2575

FAX 0834-62-4283



bunshi japan

ブンシジャパングループ パーツ工業株式会社



商工中金は、経営の総合支援パートナーへ。

01.

全国ネットワーク支援

47都道府県に広がる店舗網や7万社以上のお客さまとのリレーションを活かして、中小企業間の連携をサポートします。

02.

組合支援

組合運営のフォローや補助金等の情報提供、融資まで、中小企業組合の活動を情報と会場で継続的にサポートします。

03.

海外展開支援

海外拠点や現地の政府機関、提携金融機関とのネットワークを活かして、中小企業の海外進出を継続的にサポートします。

下関支店083(223)1151 徳山支店0834(21)4141

<https://www.shokochukin.co.jp/>

商工中金

検索



人を思う。未来を思う。

商工中金



新春のお慶びを申し上げます



宇部工業グループ事業協同組合

代表理事 河野 剛 志

〒759-0295

宇部市大字妻崎開作874番地の1

☎ 0836-41-8448 FAX 0836-41-2852

地域の未来を創生、
共に発展



YASUDA

建設重機土木請負業

安田ブルトーザ開発株式会社

代表取締役 松村 薫

〒755-0013 山口県宇部市明治町一丁目10番20号

TEL 0836-31-4413 FAX 0836-31-4412

<https://yasudabk.jp>

国の教育ローン

あなたの“未来”応援します。



ご融資額
350万円以内
お子さま
1人あたり

ご入学前のまとまった
費用の準備が可能

固定金利
長期返済が可能

40年以上の取扱実績

ご相談・お問い合わせは **教育ローンコールセンター**

受付時間 月～金 9:00～19:00



0570-008656



日本政策金融公庫

※土曜日、日曜日、祝日、年末年始
(12月31日～1月3日)はご利用いた
だけません。ナビダイヤルがご利用い
ただけない場合等は、03-5321-8656
におかけください。



技術の進歩が著しい業界の中で、常に新しい変化に敏感に対応し、
自分たちがやりたいことに挑戦しています。

生成 AI、XR 技術、DX ソリューション、衛星リモートセンシング、
そして Spatial テクノロジーに率先して取り組んでいます。

新しい技術に取り組む人材への投資は惜しみません。

自分の可能性を信じ、成長し、力を思いっきり発揮させたい方を全面的に
バックアップしていきます。

私たちと一緒に新しいソリューションの世界をつくっていきましょう。

代表取締役会長 藤井 政夫

エイムでは衛星データを活用した様々な事業に積極的に取り組んでいます



漁業操業支援
サービス

衛星による
スマート漁業



森林資源管理
システム

衛星による
森林資源管理



防災支援インフラ
監視サービス

衛星による
道路・河川管理



AI画像解析

衛星による
画像解析サービス

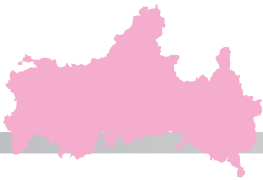
エイムでは、2026年新卒採用、U/Iターン含むキャリア採用、シルバー採用の技術者を募集しています。



山口本社
〒755-0151
宇部市西岐波区宇部臨空頭脳パーク1番
TEL/0836-39-6100
FAX/0836-39-6050

東京本社
〒144-0041
東京都大田区羽田空港一丁目1番4号
羽田イノベーションシティ ZONE K110
TEL/03-6459-9355
FAX/03-6459-9366

<https://www.aim-it.jp/>



月次景況調査結果

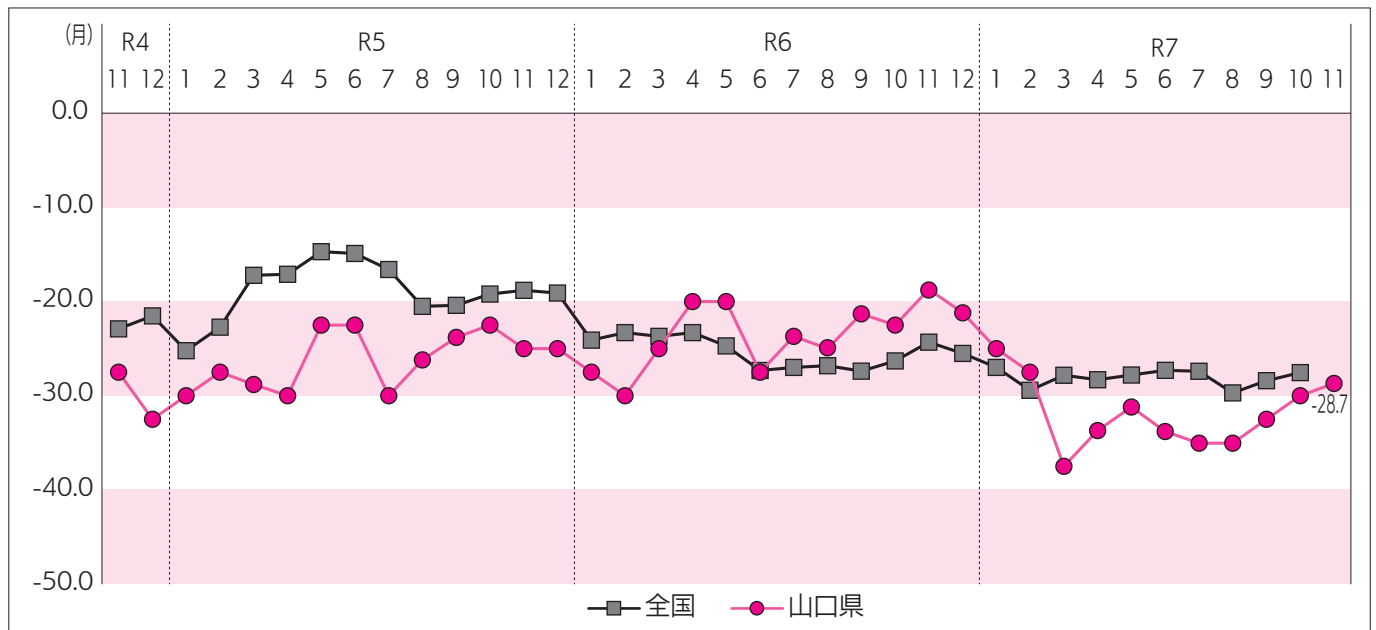
令和7年11月期

製造業・非製造業ともに売上額は増加している業種が多く、景況感は小幅ながら改善傾向にあるが、原材料費や人件費の上昇が続き、収益の改善には至っていない。










特に、最低賃金の大幅な引き上げへの対応に苦慮する声が多く、また物価高によるコスト増や消費減退の懸念もあり、今後も収益確保を不安視する報告が多く寄せられている。

業界の景況DI値の推移 — 全国平均との比較 —

※DI値(Diffusion Index)とは、景気の動きをとらえるための指標です。
DI値(前年同月比)＝増加・好転組合割合－悪化組合割合



項目別のDI値

項目	前年同月比			前月比
	R 7.10月	R 7.11月		
売 上 高	▲22.5	▲17.5		↗
在 庫 数 量	▲8.0	▲6.0		↗
販 売 価 格	25.0	25.0		→
取 引 条 件	▲13.8	▲15.0		↘
収 益 状 況	▲26.2	▲26.3		↘
資 金 繰 り	▲10.0	▲15.0		↘
設備操業度	▲12.5	▲18.7		↘
雇 用 人 員	▲10.0	▲15.0		↘
業界の景況	▲30.0	▲28.7		↗

DI値

30以上…………… ☀ -30以上-10未満 ☁
10以上30未満…… ☁ -50以上-30未満 ☁
-10以上10未満… ☁ -50未満…………… ☁

業種別 業界の景況DI値

	業 種	前年同月比	前月比
製 造 業	食 料 品	▲50.0	☁
	織 維 工 業	0.0	☁
	木 材・木 製 品	▲50.0	☁
	印 刷	▲50.0	☁
	窯 業・土 石 製 品	▲50.0	☁
	一 般 機 器	▲37.5	☁
	輸 送 機 器	33.3	☀
非 製 造 業	卸 売 業	▲40.0	☁
	小 売 業	▲28.6	☁
	商 店 街	▲33.3	☁
	サ ー ビ ス 業	▲9.1	☁
	建 設 業	▲27.3	☁
	運 輸 業	▲14.3	☁
	そ の 他	▲100.0	☁

地区・業種を代表する県内組合の役職員の方から、毎月、業界の景気動向等に関する情報を収集・分析し、行政・関係機関に情報提供しています。

また、中央会ホームページ（<https://axis.or.jp/>）の「月次景況調査」にも掲載していますのでご活用下さい。

製 造 業	食 料 品	☂	○ 原材料費などの物価高騰の影響で、クリスマスケーキの販売価格が10%程度上昇しており、予約は低調に推移している。（パン・菓子製造業） ○ 今後も原材料費の値上げが予定されていることから、来年には商品価格も値上げせざるを得ない状況である。（調味料製造業） ○ 11月に入っても気温が下がらず、食品関係の商材の売れ行きは芳しくない。一方で、観光客が増加したことから、お土産関係の商品は売上が増加している。（水産食料品製造業）
	織 維 工 業	☁	○ イベント用テント・ブース関係の受注が増え、売上も安定している。12月以降も引き合いはあり、新設工事（テント倉庫）の受注が増加している。（帆布製品製造業）
	木 材 ・ 木 製 品	☂	○ 組員7社の平均売上額は、前年同月比10%減であった。
	印 刷	☂	○ 11月は前月の受注不足から売上が落ち込み、受注も思うように伸びなかったため、12月の売上も不安な状況。印刷物の発注件数も減少し、業界は価格競争が激化している。
	窯 業 ・ 土 石 製 品	☂	○ 需要の減少に拍車がかかり、今年度の出荷量は前年同月比36%と大きく減少した。原材料の碎石の値上げにより、さらに利益が出にくい状況である。（コンクリート製品製造業） ○ 11月の出荷量は前月比106%、前年同月比88%であった。（生コンクリート製造業） ○ 観光客の増加や、年末年始に向けての準備等で多忙な月となった。（陶磁器製品製造業）
	一 般 機 器	☂	○ 11月は大きな案件はなく、仕事量が減少したという組員企業が多い模様。県外での仕事も視野に入れながら、仕事量の確保に力を注いでいる。（周南市） ○ 受注量は前年並みではあるものの、人件費等による製造コストの上昇の影響を受けて、収益の改善には至らない状況である。（宇部市）
	輸 送 機 器	☀	○ 人件費や原材料費・電気料等の高騰および借入金の金利上昇の影響により、収益面で厳しい状況が続く見通し。半導体製造装置の部品製造業において、当初の予測より受注量が減少。今後もしばらくは低位に推移するものと推察される。
非 製 造 業	卸 売 業	☂	○ 倉庫運営は安定しており、売上は前年同月比で増加。いりこの入庫が好調で、安心材料である反面、主力商品の牡蠣が不漁であり、来年度への影響が懸念される。（乾物卸売業） ○ たび重なる物価高騰の影響で、収益は減少傾向である。全体的に、組員企業においても良い兆しは見えてこない。（各種商品卸売業）
	小 売 業	☁	○ 11月の売上は対前年6.9%の増加。特に月後半の3連休が好天に恵まれ、観光客の来場も多くレストランを中心に順調に進捗した。来館客数は対前年4.5%の増加。客単価も久しぶりに前年超えとなった。（各種商品小売業 萩市） ○ 11月の供給高は前年比98.2%、来店者数は前年比94.2%。商品の価格上昇が続いており、本来であれば供給は上がるはずだが、厳しい状況が続いている。来客者数も減少している。クリスマスや年末年始にかけて、品揃えを確保したい。（各種商品小売業 下関市）
	商 店 街	☂	○ 物価が上昇した割に収入が増えていないため、消費者の節約志向が広がっている模様。食品では、デザート類などの嗜好品の売れ行きが厳しい。（山口市） ○ 毎年恒例のイベントが開催され、大勢の来場者で賑わい盛況だった。11月15日発売のプレミアム商品券も完売し、年末にかけて集客に努めていきたい。（周南市） ○ 11月のポイントシステムリニューアルに伴い、キャンペーンを実施した。思いのほか来街者が増加したので、販売促進に繋がることを願っている。（下関市）
	サービス業	☁	○ 山口県の令和7年10月の新車新規登録台数は、登録車2,988台で対前年同月比88.3%、軽自動車は2,369台で対前年同月比100.7%と昨年並みとなり、全体としては93.4%とマイナスが5ヶ月連続となり厳しい状況が続いている。（自動車整備業） ○ 11月は例年より衣替えが遅れた影響で、売上は前年同月比で増加した事業所が多かった模様。一方で、人件費高騰により利益が残らないという声も多い。（普通洗濯業） ○ 入浴者数及び売上高は前年比5.6%の増加となった。一部入浴料金の改定を今月中旬より実施したが、前半には回数券等で割引対応を実施した。（旅館業 長門市）
	建 設 業	☁	○ 工事量が減少しており、令和8年前半迄この状態が続くと予想される。受注単価は上昇しており、工事量が多少減少しても採算は維持出来ると思われる。（左官工事業） ○ 小型物件、現場建方、鍛冶工事が中心で工場製作が減少傾向。消耗品等の値上げが進む中、来春以降の仕事が不透明で今後の仕事量に不安を感じている。（鉄骨・鉄筋工事業） ○ 11月の受注高は対前年同月120.4%、今年度の累計は対前年比88.7%。（一般土木工事）
	運 輸 業	☁	○ 輸送の荷動きは依然として芳しくない。地場配送と、倉庫保管案件は安定している。値上げ交渉はまずまずといったところである。（一般貨物自動車運送業） ○ 11月の取扱高は、前年比ほぼ同程度で推移している。（港湾運送業）
	そ の 他	☂	○ 最低賃金が大幅に引き上げられたため、前にも増して経営状況が悪化している。政府が発表した介護職員に対する処遇改善策に期待を寄せている。（介護事業）

令和7年度組合事務局代表者会議を開催

山口県中小企業団体中央会

12月4日(木)、セントコア山口にて令和7年度組合事務局代表者会議を開催し、54名の組合事務局の方々にお集まりいただきました。はじめに、山口労働局労働基準部の村上出氏に「県内企業の賃金引き上げに関する取り組み事例の紹介」、職業安定部の由良あづさ氏に「キャリアアップ助成金の制度説明とその活用事例の紹介」をそれぞれご高話いただきました。その後、令和7年度モデル組合認定組合の協同組合唐戸商店会・山口県瓦工事業協同組合・山口県自動車車体整備協同組合・協同組合下関造園クラブの4組合に取り組み事例を発表していただきました。

また、国、全国中央会、山口県の支援策および本会の支援事業等について情報提供を行いました。本会としては、中央会事務局と組合事務局のつながりを深め、組合運営の円滑化と活性化が図られるよう、今後ともこのような取組を強めていきたいと考えていますので、組合・組合員企業の皆様の積極的なご参加・ご協力をお願いします。

(総務企画部 後)



山口労働局 由良氏(左) 村上氏(右)



モデル組合認定証授与式を開催

山口県中小企業団体中央会



左から 山口県自動車車体整備協同組合横岡理事長、協同組合唐戸商店会梶原副理事長、中央会矢敷会長、山口県瓦工事業協同組合恵良理事長、協同組合下関造園クラブ藤本理事長

12月4日(木)、「共同事業を活発に行いつつ、組合員企業の持続的発展に向けた将来像を有し、他の組合の模範となる組合」として4組合をモデル組合として認定し、認定証授与式を執り行いました。山口県自動車車体整備協同組合横岡理事長、協同組合唐戸商店会梶原副理事長、山口県瓦工事業協同組合恵良理事長、協同組合下関造園クラブ藤本理事長に対して、本会矢敷会長より認定証及び目録を授与するとともに、それぞれ将来に向けた抱負を頂きました。

(連携支援部 平田)

BCPセミナーを開催しました

山口県中小企業団体中央会

12月2日(火)、ホテルサンルート徳山にて「被災事例に学ぶ！中小企業のための生きるBCPセミナー」を開催しました。第一部では、三井住友海上火災保険株式会社の村井氏より、BCP（事業継続計画）策定の必要性、メリット、具体的な策定のポイントについてご講演をいただきました。第二部では、平成30年西日本豪雨で被災された県外企業2社にご登壇いただき、災害からの復旧に至る経緯や、被災経験から得た教訓をBCPに盛り込み、着実に実践されている取組事例の紹介を行いました。有限会社広島金具製作所(広島県)の高田氏は、「完璧な計画を目指すのではなく、自社の最大の弱点や“これだけは守りたい”という事業を絞り込み、そこに集中して計画を立てるのが良い。やらないことが一番のリスクである。」と強調されました。また、フジモト工業株式会社(岡山県)の藤本氏からは、「計画があれば災害時の復旧スピードが大きく変わるため、社員や顧客への信頼・安心感に繋がる。地域と共に未来を守り続けるためにも、BCPは重要な取り組みである」とのメッセージが共有され、BCPの重要性が改めて参加者に伝わるセミナーとなりました。

(連携支援部 赤木)



インドネシアにサポートデスクを設置

ユー・アイ・ケイ協同組合

山口県では、県内企業の人手不足対策として、外国人材の確保と定着に取り組む県内企業等への支援を実施することとし、その一環として、インドネシアに「山口県外国人材受入れサポートデスク」を設置しました。

このサポートデスクでは、県内企業の求人ニーズに応じた人材マッチング支援や、現地情報の収集・提供等を実施することとしております。その運営を当組合と現地送り出し機関等との共同企業体がおこなっており、12月23日(火)には、現地で開所式が行われました。当組合の西山氏は、「県内企業の人手不足対策の一助となるよう取り組みを進めていきたい。」とおっしゃっていました。

(連携支援部 花田)



美祢市でクリスマスイベントを開催

企業組合ミネジユウクリエイト

12月12日～25日の期間、美祢市役所を舞台に、北欧がテーマのクリスマスイベント「クリスマス ノ ヨル」を初開催しました。



本イベントは、人口減少が進む美祢市において、「子どもたちに色褪せない故郷の記憶をつくりたい」という想いのもと企画しています。期間中、美祢市役所がイルミネーションで鮮やかに飾られ、冬の夜空を明るく照らしました。特に週末を中心にクリスマスマーケットやワークショップを開催し、家族連れなどで賑わいました。開催にあたっては、クラウドファンディングによる活動支援も募り、地域を巻き込んだ取り組みとなりました。

(連携支援部 平田)

お得な「田布施米」を交流館にて販売しました

協同組合田布施地域交流館

当組合が運営する田布施地域交流館では、お米の価格高騰が続く中、8月から12月にかけて、お米を他店よりも安く、家計に優しい価格で販売する取り組みを行いました。これは田布施町周辺の農家からの出荷により実現することができました。

具体的な価格は、精米5kgが3,500円、1.5kgが1,200円、玄米は10kgで6,000円(全て税込)とお得な価格で提供し、大変好評でした。この価格は、生産者にも適正な利益を、消費者にも負担の少ない価格を提供できるように設定されていました。

交流館では、お米の他にも、様々な農水産物を委託販売しています。この機会に、新鮮で美味しい地元産の農水産物を、ぜひお買い求めください。(連携支援部 宇多村)



山口県中小企業団体中央会 創立70周年記念式典のご案内

YAMAGUCHI-CHUOKAI

70th

Anniversary

SINCE 1956

1 開催日時及び開催場所

- (1) 日 時 令和8年2月17日(火) 14:30～19:00
- ・第1部 記念式典 (14:30～15:30)
 - ・第2部 記念講演 (15:45～17:15)
 - ・第3部 記念祝賀会 (17:30～19:00)
 - ・県内組合による展示会 (13:30～14:30)
- (2) 場 所 かめ福オンプレイス
(山口市湯田温泉四丁目5番2号 ☎ 083-922-7000)

2 内 容

【第1部 記念式典】

- (1) 日 時 令和8年2月17日(火) 14:30～15:30
- (2) 場 所 かめ福オンプレイス 2F ロイヤルホール
- (3) 次 第 ・開会のことば ・主催者あいさつ
- ・表 彰 中国経済産業局長表彰
山口県知事表彰
全国中小企業団体中央会会長表彰
山口県中小企業団体中央会会長表彰
 - ・受彰者謝辞 ・来賓祝辞 ・祝電披露 ・閉会のことば



【第2部 記念講演】

- (1) 日 時 令和8年2月17日(火) 15:45～17:15
- (2) 場 所 かめ福オンプレイス 2F ロイヤルホール
- (3) テーマ **地域から日本を変える！ これからの企業のあり方**
- (4) 講 師 キャスター ^{いとう}伊藤 ^{さとこ}聡子 氏
(経済産業省中小企業政策審議会委員・事業創造大学院大学客員教授ほか)

【第3部 記念祝賀会】

- (1) 日 時 令和8年2月17日(火) 17:30～19:00
- (2) 場 所 かめ福オンプレイス 3F 長州の間
- (3) 次 第 ・開宴のことば ・乾杯 ・万歳三唱 ・閉会

【県内組合による展示会】

- (1) 日 時 令和8年2月17日(火) 13:30～14:30
- (2) 場 所 かめ福オンプレイス 2F ロビー周辺



詳細・お申込みは
中央会HPよりご確認ください。

3 参加料及び会費

- (1) 記念式典及び記念講演参加料 無 料
- (2) 記念祝賀会会費 お一人8,000円

4 お問い合わせ

〒753-0074 山口市中央四丁目5番16号 山口県商工会館内
山口県中小企業団体中央会 総務企画部 ☎ 083-922-2606

モデル組合 ビジョン紹介

山口県自動車車体整備協同組合

山口市吉敷中東4丁目11番14号
プレジール松岡101号室
理事長 横岡 摂樹



「モデル組合」が策定しているビジョンの概要を紹介します。
モデル組合とは… 共同事業を活発に行いつつ、組合員企業の持続的発展に向けた将来像を有し、他の組合の模範となる組合として山口県中央会が認定した組合

〈現状〉

当組合は、現在7支部、組合員70名からなる自動車整備業による協同組合である。県下の自動車整備事業を行う事業者の中でも向上意識の高い事業者が中心に加入しており、技術力向上に向けた研修会や、経営力向上のための研究・研修会、青年部活動を中心に事業を実施している。

収益性の低迷、自動車の高度化への対応など当業界を取り巻く経営環境は厳しさを増している一方で、国の価格転嫁に対する後押しが追い風となり、日車協連が大手損害保険会社4社すべてと団体協約を締結することで合意した点は大きな機会と言える。

	プラス要因 【強み】	マイナス要因 【弱み】
内部環境	①生活インフラを支える業種で安定した需要： 自動車は現代社会の生活基盤であり、その維持・修復は不可欠なサービス ②組合による専門性の向上と技術共有： 研修等を通じて組合員同士で高度な専門技術を共有するとともに、青年部活動等を通して研鑽し合うことで、技術水準を維持・向上させている ③迅速な情報共有と信頼性の向上： 情報を組合内で迅速に共有でき、組合に加入していることで信頼が増している	①収益性の構造的低迷： 部品代や人件費が高騰する中で、大手や損保会社へ修理工賃を価格転嫁できていない ②若年層を中心に自動車整備士が不足、技術継承の課題、後継者不足： 自動車整備士を目指す人が減少しており、慢性的な人材不足 ③高度化する技術革新への対応コスト： 自動車技術の進歩に対応するため技術力の向上・設備投資が常に必要となる
外部環境	①国や業界団体による価格転嫁への強力な後押し： 全国組織（日車協連）が大手損害保険会社4社と団体協約を締結 ②修理工賃の価格転嫁に向けた国（国交省、金融庁、公取、中企庁）の強い後押し	①経営を圧迫するコストの上昇： 原材料、部品、エネルギー、人件費、廃棄物処理費用など、事業運営にかかるコストが軒並み高騰し、経営を圧迫 ②自動車の高度化に伴う将来的な整備機会の減少： 自動車の品質向上により故障が減り、また電動化による部品点数減少などで、将来的な整備需要が減少する可能性

〈存在意義やビジョン、将来像〉

将来ビジョン：技術と信頼を研鑽し、共により良い未来を築く
行動指針：組合員の価格転嫁の推進による経営基盤を強化する

目標数値：レバーレート7,200円→12,000円（令和12年度目標）

収益性の低迷という組合員の課題に対し、修理工賃の価格転嫁の追い風を最大の機会と捉え、組合員が適正な利益を確保し、持続的に事業を発展させることを現在の最重要課題と位置付け、数値目標として5年間で約67%引き上げを目指して取り組んでいく。

〈上記の実現に向けた行動指針・具体的計画〉

- (1) レバーレート算出講習会を定期的開催し、組合員の理解を深める
- (2) 交渉に成功した組合員の事例を好事例として横展開する
- (3) 組合員の技術水準を高め、それが適正な価格設定の根拠であることを明確にする
- (4) 国土交通省ガイドラインの徹底
- (5) 将来を見据えた人材育成と確保

